

2016年2月25日

日本空港ビルデング株式会社
東京国際空港ターミナル株式会社

羽田空港は、OAG 社の実施する定時運航順守率ランキング 「OAG Punctuality League 2015」において 2部門で 世界第1位に

(大規模空港部門)、(メガハブ空港部門) 世界第1位



2016年2月24日 授賞式の様子
中央：OAG アピエーション ワールドワイドリミテッド
千葉隆義様 日本支社代表
左：日本空港ビルデング(株) 徳武 大介 常務執行役員
右：東京国際空港ターミナル(株) 須澤 信 常務取締役

英国のOAG社(※1)が実施する定時運航順守率ランキング調査「OAG Punctuality League 2015」(※2)の「大規模空港部門」および「メガハブ空港部門」(※3)において、羽田空港(※4)が世界第一位となりました。

羽田空港が、各航空会社、国土交通省航空局東京空港事務所をはじめとする全ての空港関係者のチームワークによって羽田空港の定時性に力を注いできた結果、このような受賞につながったことを大変光栄に受け止めております。

今回の結果を励みに、今後もオール羽田で連携し、国内線・国際線旅客ターミナルともに、利便性・快適性・機能性に優れた施設とサービスを提供してまいります。

(参考) OAG Punctuality League 2015 より抜粋

(2015年 全世界、大規模空港 定時運航順守率 第1位)

順位	空港名	コード	定時順守率
1	東京国際空港	HND	91.25%
2	ミュンヘン空港	MUC	87.71%
3	サンパウロ・グアルーリョス空港	GRU	87.47%
4	ミネアポリス・セントポール空港	MSP	85.27%
5	シドニー国際空港	SYD	85.20%

(2015年 全世界、メガハブ空港 定時運航順守率 第1位)

順位	空港名	コード	定時順守率
1	東京国際空港	HND	91.25%
2	サンパウロ・コンゴニャス空港	CGH	87.81%
3	サンパウロ・グアルーリョス空港	GRU	87.47%
4	ミネアポリス・セントポール空港	MSP	85.27%
5	シドニー国際空港	SYD	85.20%

注1) OAG (オフィシャル・エアライン・ガイド) アビエーション ワールドワイドリミテッド社
(=グローバル航空データソリューションプロバイダー)

英国に拠点を置く航空機運航情報会社。世界の航空関連データに関する収集および提供を行っている。



OAG社 ホームページ: <http://oagaviation.jp/>

注2) OAG Punctuality League 2015

2015年(暦年)の全世界の空港もしくは航空会社の定期便運航データから、定刻より15分以内の遅れを“定時運航”と定義した上で定時運航順守率を集計し、空港規模や航空会社別などカテゴリー別の定時運航順守率ランキングをまとめた報告書。



「OAG Punctuality League 2015」
<http://oagaviation.jp/punctuality-league-2015>

注3) 大規模空港、メガハブ空港

大規模空港: 定期便の年間提供座席数が、2,000万席以上の空港

メガハブ空港: OAG社の2015年メガハブINDEXに定義された大規模ハブ空港

注4) 羽田空港

羽田空港旅客ターミナルは、国内線第1、第2旅客ターミナルは日本空港ビルデング株式会社が、国際線旅客ターミナルは、東京国際空港ターミナル株式会社がそれぞれ所有、管理・運営をしています。